



製造業における品質検査の新常識！ “周辺視”目視検査法 入門

見逃し低減！生産性向上！検査員の負担軽減！を実現できます。
視覚システムの特徴による“周辺視”目視検査法の原理や導入方法、
見逃しの原因となる検査対象物と光源の関係について学びます。
また、目視検査の最新の動向についてもわかりやすく解説します。

プログラム

- 周辺視目視検査法の理解
- 周辺視目視検査法の導入方法
- 見逃しの原因となる検査対象物と光源の関係
- 事例紹介

個別相談

自社でのお困り事をご相談いただけます！

申込書にて事前に相談内容をお知らせください。

講師

周辺視目視検査研究所 代表 佐々木 章雄 氏

1970年 日本IBM(株) 藤沢工場に入社後、IEや生産管理、作業改善、工場企画などの業務に携わる。1998年に動作分析を基礎に、目視検査の効率化を目指して「周辺視目視検査法」を開発。周辺視目視検査法を作ったパイオニアであり、この技術により、不良品の見逃しを減少させることができ、品質管理の向上に貢献。現在もセミナーやコンサルティングを通じて、同検査法の普及に努め、活躍中。

開催日

令和7年7月28日（月）

13:30-16:30

会場

名古屋市工業研究所 管理棟3階 第1会議室

（名古屋市熱田区六番三丁目4番41号）

定員

25名（先着順）

受講料

賛助員企業：1名 6,000円（税込）

※名古屋産業振興公社

一般企業：1名 8,000円（税込）

対象者

ものづくり企業の検査・品質管理に関わる管理者・指導者及び検査員の方。

申込方法

裏面の申込書にご記入のうえ、FAXまたは、Eメールにてお申込みください。

募集締切後、受講料の請求書をお送りします。

申込期限

7月14日（月）

※数日経過後でも当方より連絡がない場合は、お手数ですが、ご連絡をお願いします。

※セミナー中の事故については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

お問合せ先

公益財団法人名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号（名古屋市工業研究所内）

☎ (052)654-1653 📠 (052)661-0158 ✉ kenshu@nipc.or.jp

